

## 特集

# 私たちが守る！横地城跡

## 横地地区

## 横地城跡運営協議会の皆様に聴きました

〈活動を始められたきっかけと、活動開始の時期、経緯は？〉

・県自然公園整備、史跡保護の為に昭和47年から活動を開始しました。当初は、横地地区全体から協議会に参加して頂いておりましたが、現在は川島、段横地、奥横地の3自治会のメンバーが中心となって活動しています。

〈活動内容は？〉

・活動の頻度は、月に1〜2回程度で、週末に実施しています。作業時間は、季節によって変わりますが、3〜8時間かけて作業をしています。現在、運営協議会の総会員数は56名で、平均で25名程度が作業に参加してくれております。メンバーの平均年齢は、約73歳です。

〈保全活動以外の活動は？〉

・横地城桜まつりの主催や、小学生を対象としたシイタケの原木づくりの指導等を行っています。横地地区センターまつりでは、シイタケの原木販売等を含むイベント運営の協力も行っています。

〈活動メンバーの勧誘は？〉

・自治会役員経験者や、定年を迎える方に対して勧誘を行っています。新しい仲間を迎えるのは難しい状況にあります。新会員の勧誘もこれからの課題と考えております。

〈やりがいを感じる時は？〉

・菊川市の観光の要である横地城跡を管理しているという誇りを持って対応しており、運営委員会の会員全員の郷土愛により暑い日も寒い日も作業を行っております。作業を終えてきれいになった現場を見た時にはなんとも言えない充実感があります。また、横地城跡に遊びに来た子供達に感謝の言葉を頂くことがあります。こんな時には「やっていて良かったな」と皆が感じています。



運営協議会役員の皆様（右端が鈴木勝章会長）



アイゼン他  
安全装備



市民と議会をつなぐ特集ページです。  
今回は、県立自然公園横地城跡内の除草、剪定等の保全活動をされている横地城跡運営協議会の皆様に活動のご苦労等を伺いました。